

トヨタ純正

ベーシックナビ

NMZK-W75DE(08604-00D20)

ベーシックナビ(TVレス)

NMZK-W75DE2(08604-00D30)

User Guide

お買い上げいただきましてありがとうございます。

ご使用の前に、このUser Guideをよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。

また、このUser Guideは大切に保管してください。

本機は日本国内専用モデルのため、外国で使用することはできません。

本機の詳しい操作方法については取扱書をご覧ください

取扱書は以下のサイトからご覧になります。

[https://www.kenwood.com/jp/car/oem/dop/
toyota/nmzk-w75de/manual/](https://www.kenwood.com/jp/car/oem/dop/toyota/nmzk-w75de/manual/)



スマートフォンやタブレット、パソコンなどでご覧ください。



トヨタ自動車株式会社

B5A-4563-00(J)



もくじ

はじめにお読みください	2
安全上のご注意	3
使用上のご注意	4
簡単操作ガイド	7
ボタンの名前とはたらき	7
使い始める前にする設定	7
よく使う機能の操作方法	9
地図データベースについて	12
iPhoneについて	12
特許権 / 著作権 / 商標など	12
アフターサービスについて	15

はじめにお読みください

説明書の構成について

本製品の説明書は、以下のように提供しています。

■ User Guide (本書)

本機を安全にご使用いただくためのご案内や使用する前の設定、よく使う機能の操作方法などを掲載しています。

■ 取扱書

本機の操作方法や、故障と思われるような場合の解決方法などを説明しています。

取扱書には、ウェブブラウザで閲覧できるWeb版と、PDFビューワーで閲覧できるPDF版があります。

取扱書は、スマートフォンやタブレット、パソコンなどで、以下のウェブサイトから閲覧できます。(通信費はお客様のご負担となります)

<https://www.kenwood.com/jp/car/oem/dop/toyota/nmzk-w75de/manual/>



本書のアイコンについて



- 補足情報や参考情報を説明しています。

故障と思われる場合について

故障と思われる症状が発生した場合は、まず取扱書(上記)の「故障かなと思ったら」を参照して解決方法がないかお調べください。

もし、解決方法が見つからない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

安全上のご注意

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区別して、説明しています。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- お守りいただく内容の種類を絵記号で区別して、説明しています。

 注意（しなければならない）の内容です。
 禁止（してはいけない）の内容です。
 実行（かならず行っていただく）の内容です。

使用方法について

⚠ 警告

分解・修理および改造はしない

分解・修理、改造、コードの被覆を切つて他の機器の電源を取るのは絶対におやめください。交通事故や火災、感電、故障の原因となります。

音量は、車外の音が聞こえない音量で使用しない

車外の音が聞こえない状態で運転すると、交通事故の原因となります。

本機内部に、水や異物を入れない

金属物や燃えやすいものなどに入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電の原因となります。飲み物などが本機にかかるないようにご注意ください。

雷が鳴り出したら、アンテナコードや本機に触れない

落雷による感電の原因となります。



故障や異常な状態のままで使用しない

画像が映らない、音が出ない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がする場合は、ただちに使用を中止してください。事故や火災、感電の原因となります。



運転者は走行中に操作したり、画像や表示を注視したりしない

必ず安全な場所に車を停車し、パーキングブレーキをかけた状態でご使用ください。交通事故の原因となります。



ルート案内中でも実際の交通規制に従つて走行する

ナビゲーションのルート案内のみに従つて走行すると実際の交通規制と反することがあり、交通事故の原因となります。



ヒューズは、必ず規定容量品を使用し、交換は専門業者に依頼する

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。交換は、お買い上げの販売店に依頼してください。

⚠ 注意



本機を車載用以外で使用しない

発煙や発火、感電やけがの原因となることがあります。



可動部やディスク挿入口に手や指を入れない

フロントパネル開閉や角度調整のときにはご注意ください。けがの原因となることがあります。

異常時の問い合わせ

⚠ 警告



異常が起きた場合は、直ちに使用を中止し、必ず販売店に相談する

そのまま使用すると、思わぬ事故や火災、感電の原因となります。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害についての賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

使用上のご注意

安全走行のために

本製品は、目的地までの道のりを、曲がり角ごとに案内をして誘導します。ご使用になる前に必ず、本書や取扱書、注意事項などをよく読み、正しく理解して使用してください。
安全上の配慮から、走行中はテレビなどの映像を見るることはできません。安全な場所に駐車してパーキングブレーキをかけてからお楽しみください。なお、走行中であっても音声だけは出力されます。また、同様の理由で一部の機能を操作できないものがあります。

本機のお手入れについて

操作パネルや本体部が汚れたときは、市販のシリコンクロスなどの柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤を付けて布で汚れを拭き取ってから、乾いた布で洗剤を拭き取ってください。硬い布やアルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。
傷が付いたり文字が消えたりすることがあります。

フィルムアンテナのお手入れ

- フロントウィンドウの内側を清掃する際には、フィルムアンテナを柔らかい布で優しく拭き取るようにしてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に浸した布を固くしぼり、軽く拭いてください。アルコール、シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。
- 一度貼り付けたフィルムアンテナは、はがさないようにしてください。機能が損なわれます。

画面について

- 画面をボールペンなどの先のとがった物で操作しないでください。画面が損傷する場合があります。
- 画面に強い衝撃を加えないでください。故障の原因となります。
- 画面に保護用フィルムなどを貼らないでください。タッチ操作時に誤動作する場合があります。
- 画面に直射日光が当たらないようにしてください。直射日光が当たる状態で長時間使用すると高温になり、画面が故障する原因となります。
- 極端に高温または低温になると、表示の動きが遅くなったり、暗くなったりすることがあります。これは液晶画面の特性によるもので故障ではありません。車内が常温に戻れば回復します。
- 画面に小さな点が出ることがあります。これは液晶画面特有の現象で故障ではありません。
- 液晶画面の特性により、液晶を見る角度によっては表示が見づらいことがあります。故障ではありません。

結露について

寒いときにヒーターをつけた直後など、本機の内部に露（水滴）が付くことがあります。これを結露といい、この状態ではディスクの読み取りができなくなります。

このようなときは、ディスクを取り出して1時間ほど放置すると、結露が取り除かれます。もし、何時間たっても正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店へご相談ください。

ナビゲーションについて

- 初めてご使用になるとき、または長期間ご使用にならなかったときは、現在地が正しく位置表示されない場合があります。しばらくするとGPSの測位により正しく表示されるようになります。
 - 走行中は、安全のため、一部を除く細街路*は表示されません。ただし、以下の場合は走行中も細街路が表示されます。
 - 細街路を走行中の現在地図画面
 - 市街地図を表示しているとき
 - マップマッチングしていないとき
 - 駐停車中
- *: 細街路とは、幅員5.5m未満の道路のこと
- をいいます。

フロントパネルの安全装置について

パネルの隙間にコードなどの異物を挟んで閉じたときは、安全装置がはたらき、フロントパネルの動作が停止します。この場合は異物を取り除いてから、再度操作してください。

メディアの使用上の注意事項

- USB機器やSDカードは、車内に放置しないでください。直射日光や高温で、変形や故障の原因となります。
- 本機で再生できるメディアやSDカード、USB機器、ファイルの詳細については「取扱書」(→P.2)の「メディアおよびファイルについて」をご覧ください。

使用できないディスク

以下のディスクは使用しないでください。

- フainaライズ処理を行っていないCD-R/RWおよびDVD-R/RWは再生できません(フainaライズ処理については、お使いのライティングソフトやレコーダーのマニュアルをご覧ください)。そのほかにも、記録状態によっては再生できない場合があります。
- 汚れ、傷、ゴミのついたディスク、反りのあるディスク。音飛びなどの誤動作や音質劣化の原因となることがあります。
- 8cmディスク、8cmディスクアダプターは使用できません。ディスクが取り出せなくなるなど、故障の原因となります。

ディスク使用上のご注意

- 音質向上やディスク保護を目的としたディスク用アクセサリー（スタビライザー、保護シート、レンズクリーナーなど）は使用しないでください。故障の原因となります。

SD カード使用上のご注意

- miniSD カード、microSD カードは SD カードアダプターを使用することで使用可能ですがすべてのカードの動作保証はしていません。
- 本機で使用できない場合は、ファイルシステムが FAT16、FAT32、または exFAT であることを確認してください。ファイルシステムが異なる場合は、再フォーマットしてから使用してください。
- 本機は SD-Audio 規格には対応していません。
- 全ての SD カードに対して、動作を保証するものではありません。
- SD カードの種類や、記録状態によっては、正常に再生できない場合があります。
- SD カード内のデータは必ずバックアップをしてください。SD カードの使用状況によっては、保存内容が失われる場合があります。保存データが失われたことによる損害については、当社はその補償を一切いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

USB 機器使用上のご注意

- 接続した USB デバイスは運転の支障とならないように設置してください。
- セキュリティ機能付きの USB デバイスは使用できません。
- USB 規格外のケーブルは動作保証できません。また、延長ケーブルの使用により正常に再生できない場合があります。
- USB デバイスの種類や、記録状態によっては、正常に再生できない場合があります。
- 全ての USB デバイスに対して、動作や電源供給を保証するものではありません。
- USB デバイスのデータは必ずバックアップをしてください。USB デバイスの使用状況によっては、保存内容が失われる場合があります。保存データが失われたことによる損害については、当社はその補償を一切いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

本機に記録された個人情報について

本機を譲渡したり、売却したりする場合などは、本機に記録された情報（例：登録地点や検索履歴等）を、必ずお客様自身によってデータを消去し、確認してください。

個人情報の消去は、「システムを初期化する」で行うことができます。

なお、次のデータや設定は「システムを初期化する」では消去できません。個別に解除 / 削除してください。

- 暗証番号の解除：「暗証番号を解除する」

- SD カードに録音したデータ
：「録音した曲を削除する」

「システムを初期化する」、「暗証番号を解除する」、「録音した曲を削除する」については、「取扱書」（→ P.2）をご覧ください。

プライバシー情報保護のため、本機に登録した個人情報（登録地点の位置情報や電話番号等）は、お客様の責任において取り扱いや管理を実施してください。当社は一切の責任を負いかねます。

本機での個人情報を含む検索データの取り扱いについて

当社は、同一データに収録された個人情報をその機能の実現のみに使用し、第三者へは開示しません。該当する個人情報の開示、訂正、削除などをご希望のお客様は、JVCケンウッドカスタマーサポートセンター（下記）までご連絡ください。ご本人の確認および所定の手続きを経た後、対応が可能となる次回製品より、該当する情報の削除などを行います。

JVCケンウッドカスタマーサポートセンター

フリーダイヤル 0120-977-846

FAX 045-450-2308

住所 〒221-0022

神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00

（祝日・年末年始など当社休日は除く）

アップリンクについて

ETC2.0 ユニット（販売店装着オプション）を接続すると、ETC2.0 ユニットからプロープ情報（走行位置の履歴などの情報）を ITS スポットに送信します。送信したデータはより精度の高い道路交通情報の生成に活用されます。

走行開始、終了地点など、個人情報に関わる情報は送信しません。

アップリンクしないように設定することができます。設定方法は、「取扱書」（→ P.2）の「VICS 情報の表示設定をする」をご覧ください。アップリンクについては ETC2.0 ユニットの取扱書もご覧ください。

VICSについて

「VICS 情報有料放送サービス契約約款」については「取扱書」(→ P.2) の「VICSについて」をご確認ください。

<https://www.kenwood.com/jp/car/oem/dop/toyota/nmzk-w75de/manual/>



地図更新について

本機の地図は更新することができます。

本製品は「無償地図更新」の特典を、期間限定でご利用いただけます。

地図更新は、「パソコンを使ってWebからダウンロードする」または、「SDカードの送付」を選択することができます。

詳しくは、「取扱書」(→ P.2) をご覧ください。

無償地図更新に関するお問い合わせは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターまでご連絡ください。

電話 : 0120-977-846

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00

(祝日・年末年始など当社休日は除く)

個人情報の利用目的と使用範囲

無償地図更新申込みハガキにご記入頂いた個人情報は、無償地図更新申込みの目的以外には使用しません。また、お客様からご提供頂いた個人情報は第三者には開示しません。

ただし、無償地図更新業務および関連業務を必要に応じて委託する業務委託先には、必要最小限の範囲で開示します。その場合、業務委託先に開示された個人情報の管理と目的外使用の禁止を徹底させます。

電波について

本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けています。(受けた部品を使用しています)。

したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。日本国内のみで使用してください。日本国外以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。また本機は、以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。

- 分解 / 改造すること
- 本機に貼ってある証明ラベルをはがすこと
- 本機は2.4GHz帯の周波数を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、以下の事項に注意してご使用ください。

使用上のご注意

本機の使用周波数帯(2.4GHz)では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、当社カスタマーサポートセンターにご連絡頂き、混信回避の処置等についてご相談ください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して、有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、当社カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。

- 製品に表示している周波数表示の意味は下記の通りです。

2.4 FH 1

2.4 : 2.4GHz帯を使用する無線機器です。

FH : FH-SS 変調方式を表します。

1 : 電波と干渉距離は10m以下です。

□□□ : 全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域回避可能です。

- 使用可能距離は見通し距離約10mです。鉄筋コンクリートや金属の壁等をはさんでトランシミッターとレシーバーを設置すると電波を遮りてしまい、音楽が途切れたり、出なくなったりする場合があります。本機を使用する環境により伝送距離が短くなります。

- 下記の電子機器と本機との距離が近いと電波干渉により、正常に動作しない、雑音が発生するなどの不具合が生じることがあります。

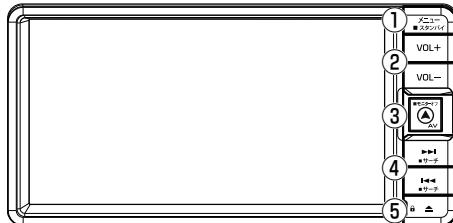
- 2.4GHzの周波数帯域を利用する無線LAN、電子レンジ、デジタルコードレス電話などの機器の近く。電波が干渉して音が途切れることができます。
- ラジオ、テレビ、ビデオ、BS/CSチューナー、VICSなどのアンテナ入力端子を持つAV機器の近く。音声や映像にノイズがあることがあります。

- 本機は電波を使用しているため、第3者が故意または偶然に傍受することが考えられます。重要な通信や人命にかかる通信には使用しないでください。

簡単操作ガイド

本機を使用する前に準備すると便利な設定や、よく使う機能の操作方法について説明します。このほかのいろいろな機能や詳しい操作説明は、「取扱書」(→ P.2) をご覧ください。

ボタンの名前とはたらき



① [メニュー]

メニュー画面を表示します。

目的地検索、ソース切替、情報・設定、電話メニューなどを表示するための画面を表示します。

② [VOL+] / [VOL-]

AV、ナビゲーション音声案内、ハンズフリー電話中の音量を調整します。

③ [Ⓐ / AV]

現在地の地図画面を表示します。

現在地図画面表示中に押すと選択しているソースのAV画面を表示します。

④ [◀◀] / [▶▶]

FM、AM、地デジ (NMZK-W75DEのみ) の放送局の切り替えや、再生している曲、ビデオファイルを前/次に切り替えます。

⑤ [△]

フロントパネルの角度調整やディスク、SDカードの出し入れを行うためのメニューを表示します。

使い始める前にする設定

自宅を登録する

自宅を登録すると、お出かけ先から自宅までのルート探索を簡単に始めることができます。

1 自宅に車を停める

2 フロントパネルの【メニュー】を押す

メニュー画面が表示されます。

3 【目的地検索】をタッチする



目的地検索画面が表示されます。

4 【自宅】をタッチする



確認メッセージが表示されます。

5 【はい】をタッチする

自宅の検索方法が表示されます。

6 【地図】をタッチする



駐車位置の地図が表示されます。

7 【自宅に設定する】をタッチする



名称変更画面が表示されます。

8 [決定] をタッチする



自宅の登録が完了しました。

Bluetooth 機器を登録する

本機でハンズフリー通話や iPhone、スマートフォンの音楽を聞くために、Bluetooth 登録(ペアリング)をします。

1 フロントパネルの【メニュー】を押す

メニュー画面が表示されます。

2 [情報・設定] ▶ [外部機器] ▶ [機器登録] (Bluetooth) をタッチする



メッセージが表示され、Bluetooth 機器の登録が可能な状態になります。[閉じる] をタッチせずに手順3以降の操作をします。

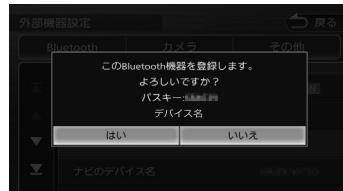
3 登録する Bluetooth 機器の Bluetooth 機能をオンにする

4 Bluetooth 機器側で接続するモデル名を選ぶ

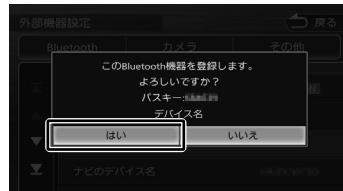
以下のいずれかのモデル名を選びます。

- NMZK-W75DE
- NMZK-W75DE2

5 デバイス名とパスキーを確認する



6 [はい] をタッチする



本機と Bluetooth 機器の登録が完了します。ハンズフリー接続、Bluetooth AUDIO 再生、本機対応のスマートフォンアプリケーションを Bluetooth 接続で使用できます。



- この登録方法は、1台目の登録方法です。2台目以降の登録方法は「取扱書」(→ P.2) の「本機に Bluetooth 機器を登録する」をご覧ください。

よく使う機能の操作方法

目的地を探してルート案内をする

いろいろな方法で目的の施設を探して、施設までのルートの探索、案内をします。

1 フロントパネルの【メニュー】を押す

メニュー画面が表示されます。

2 【目的地検索】をタッチする



目的地検索画面が表示されます。

3 目的地を探す検索方法をタッチする



- ・名称：施設の名称やキーワードを入力して行き先を探します。
- ・ジャンル：食事や買い物など、ジャンルで行き先を探します。
- ・登録地点：本機に登録した場所（登録地点）から行き先を探します。
- ・自宅：登録済みの自宅に帰るルートを探索して、ルート案内を開始します。
- ・住所：住所から目的地を探します。
- ・履歴：今までにルートを探索した行き先から探します。
- ・電話番号：電話番号を入力して行き先を探します。
- ・マップコード：マップコードを入力して行き先を探します。
- ・郵便番号：郵便番号を入力して行き先を探します。

ここからは、【名称】をタッチした例で説明します。

【名称】をタッチすると、名称検索画面が表示されます。

4 検索する施設の名前をひらがなで入力して、【検索】をタッチする



検索結果がリストで表示されます。

5 行き先の施設をタッチする



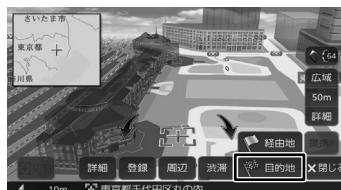
行き先の地図が表示されます。

6 【このピンを選択】をタッチする



ルート設定画面が表示されます。

7 【目的地】をタッチする



ルート探索が開始され、終了するとルート探索結果画面が表示されます。

8 【案内開始】をタッチする



ルート案内が開始されます。

AV ソースを切り替える

音楽、映像をお好みの AV ソースに切り替えます。

- 1 フロントパネルの【メニュー】を押す
メニュー画面が表示されます。
- 2 [ソース切替] をタッチする
ソース切替画面が表示されます。



- 3 切り替えたい AV ソースをタッチする



- iPhone : iPhone の音楽を再生します。
- USB : USB 機器のオーディオ / ビデオファイルを再生します。
- SD : SD カードのオーディオ / ビデオファイルを再生します。
- REC Audio : 本機で録音した音楽 CD の曲を再生します。
- DISC : CD や DVD、オーディオファイルを保存した CD-R などのディスクを再生します。
- 地デジ : 地上デジタル TV 放送を受信します。 (NMZK-W75DE のみ)
- FM : FM ラジオ放送を受信します。
- AM : AM ラジオ放送を受信します。
- Bluetooth AUDIO : 本機に接続した Bluetooth 対応オーディオプレーヤーを再生します。
- 交通情報 : 交通情報放送を受信します。
- スタンバイ : ソースをすべてオフにします。ソースをオンにするには、ソース切替画面でソースを選択します。

ハンズフリー通話をする

■ 電話をかける

本機に登録 (ペアリング) したスマートフォンなどの電話機で電話をかけて、ハンズフリー通話ができます。

- 1 フロントパネルの【メニュー】を押す
メニュー画面が表示されます。
- 2 [電話メニュー] をタッチする



- 3 電話メニュー画面が表示されます。
- 4 ダイヤルする方法をタッチする



- プリセット : プリセット (登録) された電話番号に電話をかけることができます。
- 履歴 : 接続している電話機の履歴から電話をかけることができます。
- 電話帳 : 接続した電話機の電話帳を登録すると電話帳から電話をかけることができます。
- 10 キー : 電話番号を入力して、電話をかけることができます。
- 緊急 : 登録されている販売店やコールセンター、ロードサービスなどに電話をかけることができます。
- リダイヤル : 接続中の電話機が最後に発信した電話番号に発信します。

- 4 画面に従い、電話をかける番号をタッチする

10 キーで電話番号を入力した場合は、最後に [●] をタッチしてください。

発信の確認メッセージが表示されたときは、[はい] をタッチしてください。

選択した電話番号に発信します。

5 通話が終わったら [●] をタッチする



- ハンズフリー通話をするには、本機にスマートフォンなどの電話機の登録が必要です。「Bluetooth機器を登録する」(→ P.8)

■ 電話を受ける

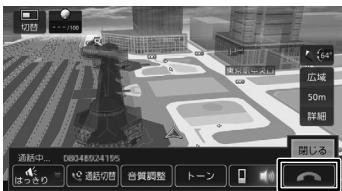
電話がかかってくると自動的に着信画面が表示されます。

1 着信画面が表示されたら [●] をタッチする



かかってきた電話と通話できます。

2 通話が終わったら [●] をタッチする



地図データベースについて

本製品の地図の作成にあたって使用しているデータベースの詳細については、以下のウェブサイトから、お使いのカーナビのモデル名を選んでご覧ください。

<https://www.kenwood.com/jp/car/oem/dop/toyota/>



■ 注意事項

- データベース作成時点の関連で、表示される地図が現状と異なることがありますのでご了承ください。
- いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。
- この地図に使用している交通規制データは普通車両に適用されるもののみで、大型車両や二輪車等の規制は含まれておりません。あらかじめご了承ください。
- 収録するデータはその正確性を保証するものではありません。データ内容の誤りに対して、取替え、代金の返却はいたしかねます。
- 本データを使用したことによって生じたお客様および第三者のいかなる損害についても、弊社は一切その責任を負いかねます。

- iPhone 13 Pro
- iPhone 13
- iPhone 13 mini
- iPhone 12 Pro Max
- iPhone 12 Pro
- iPhone 12
- iPhone 12 mini
- iPhone SE (2nd generation)
- iPhone 11 Pro Max
- iPhone 11 Pro
- iPhone 11
- iPhone XS Max
- iPhone XS
- iPhone XR
- 音楽再生のみに対応
- 本機に表示できる文字の種類は、半角英数字、半角カタカナ、および全角文字です。ただし、正しく表示できない文字もあります。

特許権 / 著作権 / 商標など

「タウンページ」は、NTT 東日本および NTT 西日本の登録商標です。

Windows Media is a registered trademark or trademark of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries.

This product is protected by certain intellectual property rights of Microsoft. Use or distribution of such technology outside of this product is prohibited without a license from Microsoft.

Manufactured under license from Dolby Laboratories. Dolby, Dolby Audio and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories Licensing Corporation.

DVD is a trademark of DVD Format/Logo Licensing Corporation registered in the U.S., Japan and other countries.

Use of the Made for Apple badge means that an accessory has been designed to connect specifically to the Apple product(s) identified in the badge and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards.

iPhoneについて

本機でコントロールできる iPhoneについて

本機からコントロールできる iPhone は以下のとおりです。

Made for

- iPhone 15 Pro Max
- iPhone 15 Pro
- iPhone 15 Plus
- iPhone 15
- iPhone 14 Pro Max
- iPhone 14 Pro
- iPhone 14 Plus
- iPhone 14
- iPhone SE (3rd generation)
- iPhone 13 Pro Max

Please note that the use of this accessory with an Apple product may affect wireless performance.

Apple, iPhone, iTunes, and Lightning are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries and regions. The trademark "iPhone" is used in Japan with a license from Aiphone K.K.

IOS は、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

This item incorporates copy protection technology that is protected by U.S. patents and other intellectual property rights of Rovi. Reverse engineering and disassembly are prohibited.

This software is based in part on the work of the independent JPEG Group.
本機搭載のソフトウェアは、independent JPEG Group のソフトウェアを一部利用しております。

SDXC ロゴは SD-3C LLC の商標です。

MapFan はジオテクノロジーズ株式会社の登録商標です。

Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。株式会社 JVC ケンウッドは使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

VICS および VICS WIDE は、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

「マップコード」および「MAPCODE」は(株)デンソーの登録商標です。

QR コードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

NaviCon は、株式会社ミックウェアの登録商標です。

「マップクリップ」はジオテクノロジーズ株式会社の登録商標です。

Google, Android, Google Play は Google LLC の商標です。

本製品には、株式会社ユビキタス AI の高速起動ソリューション「Ubiquitous QuickBoot™」を搭載しております。「Ubiquitous QuickBoot™」は、株式会社ユビキタス AI の商標です。

Copyright © 2025 Ubiquitous AI Corporation. All rights reserved.



本製品には、日本電気株式会社のフォント「FontAvenue」を使用しています。

FontAvenue

本ソフトウェアは、株式会社日立製作所の音声合成技術を使用しています。「Ruby Talk」は株式会社日立ソリューションズ・テクノロジーの登録商標です。

Ruby Talk®

with

Hitachi
Speech
Synthesizer

「ETC」、「ETC2.0」は一般社団法人 ITS サービス高度化機構の登録商標です。

ITS スポットは国土交通省の登録商標です。

日本語変換は、オムロンソフトウェア(株)の compact Wnn を使用しています。
compact Wnn © OMRON SOFTWARE CO., LTD. 2012-2017 All Rights Reserved.

USB Type-C および USB-C は USB Implementers Forum の商標です。

libFLAC

Copyright (C) 2000-2009 Josh Coalson
Copyright (C) 2011-2013 Xiph.Org Foundation

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- Neither the name of the Xiph.org Foundation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE FOUNDATION OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR

OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE AVC PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL USE OF A CONSUMER OR OTHER USES IN WHICH IT DOES NOT RECEIVE REMUNERATION TO (i) ENCODE VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE AVC STANDARD ("AVC VIDEO") AND/OR (ii) DECODE AVC VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED TO PROVIDE AVC VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, L.L.C. SEE [HTTP://WWW.MPEGLA.COM](http://WWW.MPEGLA.COM)

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE VC-1 PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER TO (i) ENCODE VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE VC-1 STANDARD ("VC-1 VIDEO") AND/OR (ii) DECODE VC-1 VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NON-COMMERCIAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED TO PROVIDE VC-1 VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, L.L.C. SEE [HTTP://WWW.MPEGLA.COM](http://WWW.MPEGLA.COM)

libogg

Copyright (c) 2002, Xiph.org Foundation Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- Neither the name of the Xiph.org Foundation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE FOUNDATION OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

libvorbis

Copyright (c) 2002-2015 Xiph.org Foundation Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- Neither the name of the Xiph.org Foundation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE FOUNDATION OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

アフターサービスについて

保証について

故障したときの保証や、アフターサービスなどについて、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

紙の取扱書をご要望の方は、販売店にご相談ください。

トヨタ自動車株式会社